

令和4年度 第4回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

| | |
|------------|---|
| 日時 及び場所 | 令和4年7月27日（水）13:30～15:00 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」 |
| 参加者 | <p>団体：いばらきエコの会，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ グッジョブセンターみと，水戸市環境保全会議，水戸黄門愛好会，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，入野，浅川，矢部 …（事務局）</p> |
| 内容 (要旨) | <p>各分科会からの報告</p> <p>・メインコート分科会（メインコート） 募集超過に対する対応 こみっとフェスティバル当日にブース出展する団体における募集超過の対応として，①長テーブルを設け，該当団体のチラシ等の設置可能なスペースを確保する，②市HP（こみフェスページや出展団体募集ページなど）に該当団体のURLのリンクを貼り，繋がりをを持たせる，③現在検討中の会場レイアウト内におけるパネルの裏面を活用し，掲示する3案が出た。次回（8月）以降，どの案で進めていくか，引き続き検討する。</p> <p>・メインコート内での企画案 イオンモールへの客層に合わせ，子どもたちが参加したくなるようなスタンプラリー（景品あり）などを検討中。</p> <p>・メインコート分科会（活動発表） 手話や字幕を入れることによって，誰もが見てもわかりやすいユニバーサルデザインを目指す。動画の長さは基本的には3分，最大5分とし，グリーンバック撮影の手法があることにも触れ，自主撮影に不安のある団体へのサポートの必要性についても引き続き検討していく。</p> <p>また，こみっとフェスティバル実行委員会の様子や，実行委員のメッセージ等を入れた動画を次回（8月）以降制作することとした。</p> <p>・広報分科会 子ども向けに制作するため，みとちゃん，動物，車等子どもたちが好きそうなモチーフを取り入れていく。写真掲載については，次回リストアップした写真を見て，活用するかどうかを判断する。また，淡いピンクをメインカラーとしていることから，色の濃い同色やパステルを使用し，明るく楽しいイメージの創出を図る。加えて，裏表紙には子どもたちが楽しめるよう，間違い探しや迷路等を載せることを検討する。</p> <p>(1) 「第11回こみっとフェスティバル2023」募集要項(案)について 案のとおり，確定した。 意見，質疑応答については，次のとおりである。 ・募集申込書に記載する出展内容について，新型コロナウイルス感染予防を念頭に，どのような出展内容であれば可能か。</p> |

→出展内容については、現時点で行いたい内容を記載し、申込用紙を提出してほしい。出展内容の是非は、団体の意向を尊重したいが、今後、会場側との調整を行うことに加え、2月の感染状況を踏まえ最終的な判断をすることについて、御理解と御協力をいただきたい。

(2) 広報活動について

意見は次のとおりである。

- ・ 広報みとの効果は大きいため、担当課と調整いただきたい。
- ・ SNS等をうまく活用していき、こみフェスの周知へ働きかける。

以上